

2025 年度（令和 7 年度）

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科
博士後期課程

比較社会文化学専攻
3 月入試

言語試験（日本語）

問題用紙

（この問題用紙は、試験終了後持ち帰っても構いません）

解答は全て答案用紙（別添）に記入すること

全3ページ（表紙を含む）

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。解答は答案用紙に記入しなさい。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承ください。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承ください。

白井恭弘『ことばの力学—応用言語学への招待』（岩波新書）より一部改変して抜粋

問 1

（ア）に最もあてはまる語を 1 つ選びなさい。（5 点）

しかし すなわち そこで たとえば

問 2

（イ）に最もあてはまる語を 1 つ選びなさい。（5 点）

あの この その どの

問 3

（ウ）に最もあてはまる語を 1 つ選びなさい。（5 点）

可逆性 可能性 正当性 妥当性

問 4

（エ）にあてはまらない語を 1 つ選びなさい。（5 点）

たら たり ると れば

問 5

（オ）に最もあてはまる語を 1 つ選びなさい。（5 点）

さながら たとえ ましてや もしも

問 6

下線部（a）同じ問題とはどのような問題ですか。自分のことばで 20 字程度でまとめなさい。
（15 点）

問 7

あなたは「世界の言語はすべて平等」だと思いますか。600 字程度で論じなさい。（60 点）